

# 「地方ブランド創造プロジェクト」

## ～学生のアイデアで地方を活性化しよう～

### 実習地：福井県鯖江市

#### 1. 概要

学生のアイデアで『地方ブランドの創造』を目指す。今年の実習地は福井県鯖江市。

8月には現地取材（合宿）を通して鯖江市の魅力や問題点を探り、9月には『鯖江ブランドの創造』をテーマに現地で鯖江市（市長、商工会議所会頭、市民の方々など）に提言を行う。申込者をチーム編成（1チーム3～5人）し、6つのテーマ【①産業活性②農林産品・農商工連携③後継者育成④自然・地球環境⑤歴史・伝統・文化⑥若者連携・定住促進・雇用環境】から1つを選択し調査。テーマに沿った『鯖江ブランド』の創造を目指す。

#### 2. スケジュール・申込・合宿について

##### （1）申込について

①受付期間 **7月5日（月）～7月12日（月）**

②申込場所 **就職キャリア支援事務室（和泉キャンパス）**

**※申込用紙を7月5日（月）から就職キャリア支援事務室で配布します**

③募集人数 **20名程度**

**※先着順、申込後のキャンセルはご遠慮ください**

④対 象 **1・2年生および3年生**

##### （2）スケジュールについて

※別紙1参照

原則として全日程に出席してください

##### （3）合宿について

①期間・日時

・鯖江市現地調査：8月23日（月）～25日（水）

※22日（日）夜行バスで出発予定

・成果発表会：9月15日（水）・16日（木）

②宿泊費用 1万円を予定（朝食付・夕食代別／現地調査・成果発表会の宿泊費総額）

※交通費は大学側負担（バス借り上げ）

③宿泊先 三六温泉「神明苑」

### 3. なぜ就職・キャリア支援部がなぜ本プロジェクトを行なうのか

「社会や仕事とどのように関わって生きていくか」を経験を通して考える機会を提供したいという思いが根底にあります。フィールドワークを通じて、多角的に物事を見る力を身につけ、地方での自分の役割を認識し、地方就職も視野に入れるようになるなど進路選択の幅が広がればと期待しています。

また、多くの学生は「自分とは異なる世代・価値観・地域の人々が何を求めているのかを聴き、自らの意見を発信することで社会に価値を提供する」という機会がとても少ないのが現状です。大学生活では①「コミュニケーション能力」を高める、②「知識を得るのはもちろん、得た知識を活かしどのように他者に貢献できるかを考え実践していく」ことが重要です。そしてこのような経験が多い学生ほど満足度の高い進路選択に結びついていると感じています。本プロジェクトを通じて『地域の思いを聴き、地域に自ら（チーム）の意見を発信することの大切さ』を実感してもらいたいと思います。

#### 【参考】満足度の高い進路選択をする学生の特徴＝採用担当者が注目しているキーワード

「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」「異なる世代・価値観・地域への価値の提供」「継続的な取り組み」「志を持っているか」「試練を乗り越えた経験があるか」など

### 4. 実習地について

本学創立者の一人である矢代操先生の出身地。めがね、繊維、漆器の3大地場産業をはじめとする商工業の振興や農林業の経営安定化を図るなど活気あふれる産業づくりに努めている。また、産業、自然環境、歴史、伝統、文化などの鯖江市固有の資源を活かして産業観光や広域観光などを推進するとともに中心市街地の活性化を図り賑わいのあるまちづくりを進めている。皆さんがよく知っている海外高級ブランドの商品のなかには、MADE IN 鯖江がじつは数多くあります。

**1人でも多くの皆さんの参加をお待ちしています。**

**迷ったら一歩前へ！**

**学生時代は『やるリスク』ではなく『やらざるリスク』を考えよう！**

以上